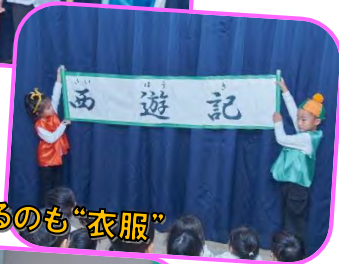


ピラミッド/Book

今月のテーマ: 衣服



役になりきるのも“衣服”



発表会では、みんなで劇遊びをしたね!



今月のテーマ: 衣服

どう組: 何を着ようかな?

きりん組: 見てみて!

らいおん組: 私は誰でしょう?

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考えることの発達
7月	色と形	考える事の発達
8月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	交通	言葉の発達
12月	衣服	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

衣服は子どもの日常生活と環境に対する認識に、密接に関係しているテーマです。

そして子どもが遊びたくなる魅力をおおいに備えています。お姫様に変身したり、お店の人や色々な役に変身したり・・・と楽しみとともにイマジネーションを豊かにしてくれます。また多くの事柄を同時に学ぶことも出来ます。大きい、ぴったりなど感じた事を、言葉で表現していきます。

なんだろう？
(方向づけ)

ぞう組

テーマ：衣服

◎12月のテーマは衣服です。
子ども達とサークルタイムの中で衣服とは何だろうと話し合いをしてみました。

◎衣服を子ども達に見せると「長袖！半袖！ズボン！」と衣服の名前を覚えてくれたぞう組の子ども達でした。「今は寒いから半袖は着れない」と季節に応じて着替える事を理解していたぞう組の子ども達です。

皆、長袖着てるな～！！

半袖！長袖！
それはシャツ！

どんな服着せる??
これ、可愛い～？

発見コーナーでは衣服を意識しながら着せ替えをしたよ☆☆

発見コーナーでは、着せ替えを置きました！
ごっこ遊びも交えながら「寒いから長袖にしよう！」「暑いから半ズボン！」衣服について考えながら遊びを広げていた子ども達でした。

みてみよう
(見本を見せる)

◎見本を見せるでは「くっつける はなす」の絵本を子ども達と一緒に見る事にしました。

◎絵本を読み終わると、より衣服について興味を示すぞう組の子ども達。絵本の中に出てくるボタン・チャック・マジックテープ等を見て「ジャンパーにチャックついてる！」「ボタンできるよ！」と知っている事や出来る事を沢山教えてくれました。

◎発見コーナーに絵本と玩具を置くと絵本を広げて練習する姿や衣服をハンガーにかけチャックを自分で意識し閉める姿が見られましたよ！



発見コーナーでは、チャック・ボタン・ベルトの練習を絵本を見ながらしたよ！！

チャック・ボタン難しいな・・・！



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

◎理解を広げるでは、衣服の仕組みを知った子ども達と衣服の畳み方についてサークルタイムの中で話し合いをしました。

◎子ども達に前へ出てもらい衣服の畳み方を見せてもらうと「半分にして畳む！」「手を入れてぎゅっと握ってパッと出す！」と子ども達は上手に見本を見せてくれました。

◎皆で確認し合う事で、子ども達自身が着替えの際も「見てみて！綺麗に畳めた！」と意識して畳む姿が増えてきたそう組の子ども達です。



出来たよ！
見てみて！

手を中に入れて引っ張る！！



もっとしたい
(理解を深める)



自分達で目を
描いたよ！

◎そう組は、発表会で「三匹のこぶた」を皆でする事にしました。自分達で、帽子の目を描きオリジナルの帽子を作る事に！「ニコニコお目目」「ぐるぐるの目にした！」と子ども達も楽しんで描いていましたよ。

◎衣装も着用し、より役になりきり発表会を楽しんでいたそう組さん。少し緊張した表情も見られましたが、お母さんやお父さんに見てもらいととても嬉しそうでした。

みんなでおうちを作ろう～♪
とべとべ吹き飛ばんな家～♪



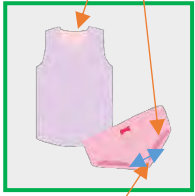
◎衣服のテーマ活動をする中で、衣服には様々な種類や特徴がある事を知り、衣服への興味がより湧いたそう組でした。

きりん組

【テーマ 衣服】

なんだろう？
(方向づけ)

《開いてる》



《短い》

12月の活動のテーマは【衣服】です。

サークルタイムで保育者が「なんかここ（首元）苦しいな〜」と言うと、首元が詰まってる事をジェスチャーで1人の子が教えてくれると、「あっ！絵がないで！」「反対着てる！」と次々に教えてくれました。そこで、子どもたちとTシャツ・肌着の上下それぞれの前後の見分け方を話し合いました。Tシャツは“タグが後ろ”“(首元が)開いてる方が前”とほぼ皆一緒でした。ところが、肌着のパンツは、“ここが短い方が前”“穴が開いてる方が前”“タグがこっち(左)になる”など様々で、子どもの中からも「ほんまや！」という声も聞こえてきました。

ここがあ
いてる



新しく部屋に変身コーナーを作りました。《脱いだ物はたたむ・ハンガーにかけて片づける》ことを約束し、サークルタイムで子どもたちとたたみ方やかけ方を再確認しました。“どうやってたたむ？”と聞くと実際にたたみたいという子が多く《できる事がうれしい》様子で、ボタンかけや表返しなども丁寧にしていました。



みてみよう
(見本を見せる)



これはなんてい
う留め具かな？



ある日のサークルタイムで、皆上着を着て参加する事にしました。そして、「みんなのジャンパーの“留め具”は何かな？」と聞くと、みんな少し考え周りをキョロキョロ見ていました。「わたしのこれ！」と自分の留め具を言う子をきっかけに、「チャック！」「私のこんなん！」と皆気づき始めていました。チャックの扱いは知っている子も多く、「上にあげる…」と誰かが言うと「最初は下に下ろすんやで」と伝えあっていました。スナップは少数でしたが、「こことここを合わせて押さえる」など実際にしながら話していました。

ままごとコーナーのエプロンは、紐を結ばずに来ている姿も多く、まずは固結びの結び方・ほどき方で実際にしてみました。「紐をべけ(X)にして穴に紐を通す。もう一回…」と説明すると子どもたちも真剣に見ていました。

Xmasのリースづくり!!

秋に収穫したさつまいものつるでリースの土台を作り、そこにリボンと折り紙で作ったサンタクロースを飾ってXmasのリースを作りました。リボンはフェルトの真ん中を紐で結んで1つつ子どもたちが自分で作りました。リボンの数は3・4・5個の中から自分で決めました。結んでいくうちに要領も得てしっかり結んでいましたよ



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



登園時に雨が降っていた日のサークルタイムで、子どもたちに“傘をさしてきた？・レインコートを着てきた？長靴を履いてきた？”と尋ね、なぜ雨具を使用するのか？を子どもたちと話し合いました。“傘をささないと服が濡れるから”“靴がドロドロになる”“普通の靴やと靴下も濡れちゃう”という中“お気に入りの靴がビチャビチャになる”という子どもらしい意見もありました。また、いろいろな服や小物を夏に着る服・冬に着る服に分けてみました。「半袖は冬に着たら寒いで」と腕を触りながら話したり、「長袖夏に着たら暑くて汗かく」など話しながら分けていきました。

また《大人・子ども（少し小さめの物）》誰が着る服かな？とそれぞれのサイズの服を用意しました。すると「短かすぎて半ズボンになる！」「ここ（お尻）が入らへん！」「破れるで」と。反対に大人の服は「大きすぎる」「引きずってこけちゃう」と子どもたち自身で気付いて話していました。

もっとしいたい
(理解を深める)



モコモコしてる！

劇で着る衣装を準備していると、「これ何？」と聞きに来た子がいました。「うすどんのベルトみたいな帯…何か模様つけてくれる？」と聞くと、「やったー！したいしたい！」と即答でした。そこで、ワンピースの柄が雨粒や星・虹等に変化する『わたしのワンピース』という絵本を読み、それぞれの役の衣装に模様をつけていく事にしました。毛糸や○△□に切ったフェルトを用意し、子どもたちと誰がどれを使って装飾するかを相談。「カニは赤いからこれ（赤のフェルト）」「うすはこの色やな（ねずみ色のフェルト）」と決まっていく中、さるは茶色の毛糸にするかフェルトにするか決まりません。「なんかモコモコしてそう」との一言で実際に触ってみると「モコモコしてるなあ」「気持ちいい」などの意見から毛糸に決まりました！

○△□を使い家や花、中には悪戦苦闘しながら☆の形を作っている子もいました。毛糸は筆でボンドをつけたところに細かい毛糸をつけます。ハートや○など思い思いの柄にし、一人ひとりの素敵な衣装ができました！当日はその衣装を着てみんな頑張りました。



何の形にしよ
うかな？

顔作ろう！



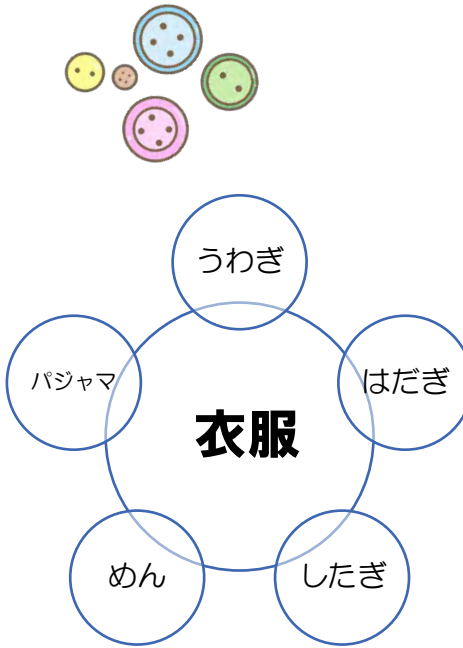
らいおん組

テーマ “衣服”

なんだろう？
(方向づけ)

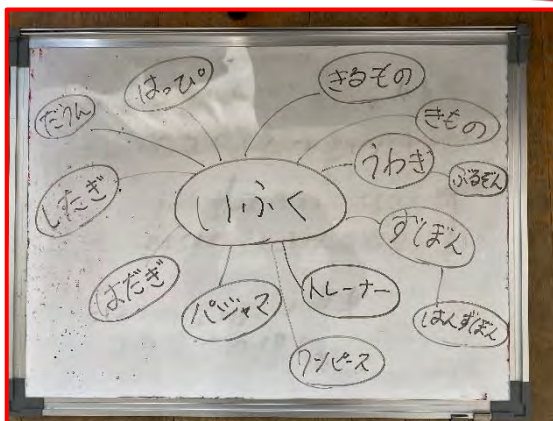
12月の活動のテーマは「衣服」
ままごとコーナーを衣装コーナーに変えて、様々な種類の服を着て楽しみました！
変身した自分の姿を鏡を見て、「かわいー！似合ってる！」と小さなファッションショーが始まっていました！

サークルタイムの中で【衣服】って何？という話をみんなでしました。自分たちが身に着けている服の名前、衣服の部位の名前などが出てきました！
また、服の成り立ちの話にもなり、服の役目や、何の為に着るのかな？という話まで広がりを見せました。一つのキーワードから様々な言葉が出てくるのは、五歳児らしい姿ですね！



みてみよう
(見本を見せる)

「衣服」という大きなテーマですが、子ども達の中では「ふく」というキーワードの方が分かりやすいみたいです！
サークルタイムの中で話し合うと、あっという間に蜘蛛の巣が出来上がりました！服の種類から部位の名前まで様々な言葉を聞くことができました！
そこへ保育者が更に言葉を足してあげると、「知ってるー！」「聞いた事あるー！」と「お母さんが着てる！」という声も。



どうしてそうなの？
(理解を広げる)

発表会に向けての取り組みを遊びの中で、進めていくとらいおん組では、劇で使う衣装を自分たちで作ってみようとなりました！
それぞれの配役を決めていき、その役ごとにどんな衣装を話し合いました！気分は服の「デザイナー」です！
保育者が様々な素材を用意し、自分たちで作り上げていきました。衣装づくりをする子どもたちの表情は真剣で、自分の役をイメージしながら作っていました。役への愛着も沸いたようでした！
完成したものを身につけると、「似合う？」と子どもたち同士で見せあっていましたよ！



みんな集中して
作りあげてます！



もっとしいたい
(理解を深める)



発表会では、本番に子ども達の一番の力を発揮することが出来ました！
劇では練習を重ねていく事でセリフを少しずつ覚えて、練習中忘れそうになった時、隣にいる子が助けてあげるなどの姿も見られるようになりました。
らいおん組の子どもたちは、今回が保育園で最後の発表会となりました！
「みんなで一緒に楽しもう！」というテーマの下、11月から取り組みを始めて本番を迎えました！ドキドキした気持ち、わくわくした気持ちはこれから子どもたちの生活の中で、きっと大きな経験となります。保育園での思い出がまた1つ増えたようでした！
また、本番が終わり、ゆっくりと毎日を送る中で、衣装コーナーで役を変えて楽しむ姿が見られます。まだまだ発表会の熱は収まりそうにないです。



